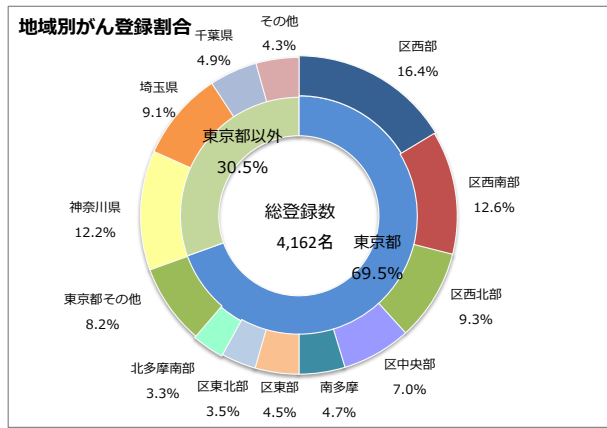
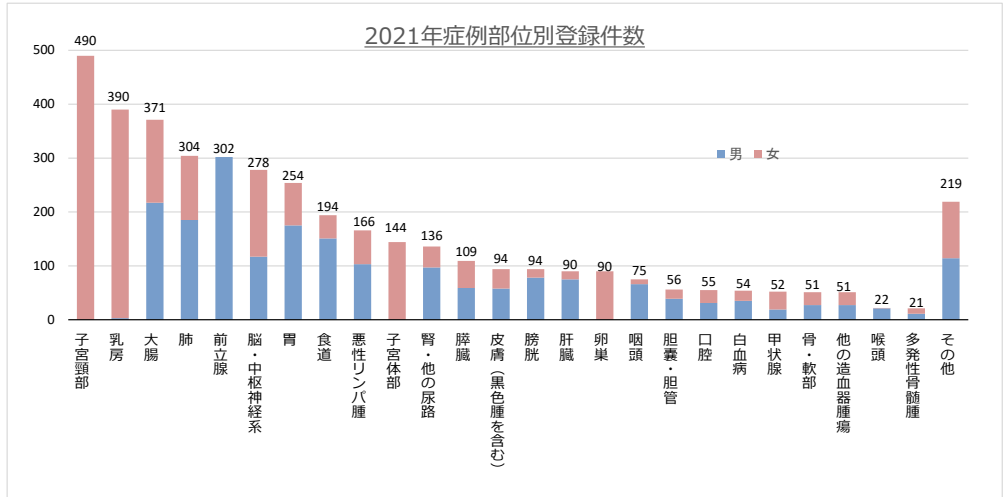


院内がん登録実績（2021年診断分）



部位別治療別件数

局在	手術		内視鏡	放射線	薬物療法	その他の治療※2	症状緩和的治療※3
	手術	うち鏡視下※1					
口腔	44	0	0	3	4	0	4
咽頭	5	0	34	25	25	0	1
食道	53	46	103	27	56	0	9
胃	89	73	129	2	41	0	11
大腸	154	141	174	10	74	0	11
肝臓	27	20	0	3	19	32	9
胆嚢・胆管	32	7	2	1	21	0	26
膵臓	45	15	0	8	50	0	35
喉頭	1	0	14	6	4	0	0
肺	163	157	0	44	67	0	20
骨・軟部	34	3	0	4	8	0	4
皮膚（黒色腫含む）	78	0	0	5	4	0	1
乳房	287	0	0	110	303	0	3
子宮頸部	168	37	0	59	28	156	3
子宮体部	106	60	0	5	47	0	2
卵巣	80	15	0	1	39	0	1
前立腺	98	98	0	82	111	0	4
膀胱	4	4	73	1	51	31	1
腎・他の尿路	78	70	1	2	18	7	4
脳・中枢神経系	120	22	0	29	22	3	26
甲状腺	29	0	0	1	2	0	1
悪性リンパ腫	6	3	0	19	71	4	16
多発性骨髄腫	0	0	0	2	11	0	5
白血病	0	0	0	9	36	0	18
他の造血管腫瘍	1	0	0	2	12	1	8
その他	87	33	59	22	42	2	14
計	1,789	804	589	482	1,166	236	237

※1「鏡視下」とは皮膚を小さく切開し、そこから内視鏡などの光学機器を挿入して行われる侵襲性の低い病巣切除術の事です。

（腹腔鏡、胸腔鏡、ロボット手術など）

※2「その他の治療」には上記にカウントされないもの、RFA、TAEなどの血管塞栓術、レーザー治療等を含みます。

※3「症状緩和的治療」は腫瘍縮小を目的としない、疼痛緩和のための薬剤投与、輸血、ステント留置などの減衰術等を含みます。